

施策評価シート(令和3年度実施施策)

総合計画 体系	政策№	6	政策名	魅力と個性のある地域づくり	施策主管課	政策財政課
	施策№	6-1	施策名	地域活動の推進	施策主管 課長名	國分 利則
関係課	総務課 政策財政課					

1. 施策の目的

対 象	A 地域	意 図	A 地域の盛んなコミュニティや活動が維持されている
	B 町民		B 地域活動に積極的に参加している

2. 成果指標

指標名		単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
A 地域活動の推進に満足している町民の割合（増加）（現状値：H28-30平均）	%	53.8	58.8	59.5	60.1	60.6	61.1	
			51.2					
B 地域活動に参加している町民の割合（増加）（現状値：H28-30平均）	%	54.0	58.5	58.9	59.2	59.5	59.7	
			48					

3. 指標の分析（成果が向上した、またはしなかった理由）

コロナ禍のなかで、地域活動自体が少なかったことが影響し、目標値には達しなかったものと推測される。
コロナ禍によって、町民の地域活動に関わる頻度が少なくなったためと考えられる。

4. 課題に対する取組（今年度重点的に取り組んだ課題）

・地域活動の支援として、集落支援員による集落訪問活動を通じ、自主防災組織や集いの場などの創設、また農業後継者問題等への支援を行うとともに、地域の中心となる人材の育成を図った。 ・中間支援として、広報誌やSNS等より情報を発信し、先進地研修やSDGsワークショップ講座などを開催することでNPO法人その他地域活動団体への積極的な支援を行った。 ・地域おこし協力隊の継続的な受け入れのための検討会を、専門家を交え支援体制の検討を行った。
--

5. 次年度の方向性（施策の方向性と次年度以降重点的に取り組む課題）

地域活動に対する集落支援活動については、関係する機関等と連携を図りながら、自主防災組織や集いの場の設立、人・農地プランの策定等について、地域の課題を町民自らが解決できるよう支援を継続する。中間支援については、地域の団体等に対する支援を継続的に実施し、町民が地域活動に参加する機会を増やしていく。 地域課題の解決に向け、地域おこし協力隊の継続的な受け入れを行うため、受け入れ態勢の整備や、隊員活動及び相談活動拠点の検討を行う。
--

6．施策を構成する事務事業（方向性と次年度以降重点的に取り組む主要な事業）

番号	事業通番	事務事業名	令和3年度決算額 (千円)	最終評価結果			主要事業
				成果の方向性	コストの方向性	今後の方向性	
1	4682	自治区長事業	23,606	現状維持	現状維持	⑤現状維持	
2	16996	地域おこし協力隊事業	6,955	現状維持	現状維持	⑤現状維持	○
3	17129	まちづくり活動支援事業	18,842	現状維持	現状維持	⑤現状維持	○